

(公社)日本鍼灸師会

鍼灸のすすめ



●鍼をすると・・・

鍼には、ハリ麻酔のような鎮痛作用、自律神経の調整による内臓の活性化、免疫作用を高めるなど、病気から身体を守る数々の効果があります。これらの効果は多くの医学者や医療機関で科学的に研究されております。

あるツボに鍼をするとその刺激は脊髄から大脳皮質に伝わり、身体を安定した状態に改善していきます。また、鍼刺激を与えることにより、局所又は全身の血液循環を良くし、痛みを起こさせる物質の局所濃度を低下させ、栄養分に富む新鮮な血液を供給することにより痛みを和らげる作用があります。